

会議録

資料 1

会議の名称	西東京市公民館運営審議会平成30年度第1回定例会
開催日時	平成30年4月25日(水) 18時30分から20時30分まで
開催場所	柳沢公民館 第1会議室
出席者	委員：石田裕子、武司一郎、廣田幸雄、伊尻由起、小安のぞみ、松嶋真、真鍋五十鈴、小野修平、伊藤邦子、倉持伸江、呉世蓮、 職員：大橋館長、山本事業係長、水野分館長、三城分館長、長谷部分館長、星野主査、小笠原主任
欠席者	委員：山本一幸、手塚成隆、吉野みさわ 職員：鴨志田分館長
議題	(1) 平成29年度第12回定例会の会議録について(資料1) (2) 報告事項 ①行政報告 ②公民館だより編集室報告 ③都公連関係報告(委員部会関係報告) ④利用者懇談会報告(資料4) ⑤図書館協議会報告 (3) 審議事項 ①事業計画書・事業報告書について(資料2)(資料3) ②事業評価見直しについて (4) 協議・確認事項 なし (5) 事務連絡及び情報交換
会議資料の名称	平成29年度第12回定例会次第及び通知 資料1 平成29年度第12回 定例会会議録(要旨)(案) 資料2 平成30年度第1回 公民館主催事業計画書 (6件) 資料3 平成30年度第1回 公民館主催事業報告書 (16件) 資料4 利用者懇談会報告 平成30年度第1回公民館だより編集室会議録 「西東京市公民館だより」掲載原稿の執筆について(依頼) 「公運審コラム」「公運審はいま」執筆輪番表(案) 第1回都公連委員部会運営委員会資料
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	<input checked="" type="checkbox"/> 有り(3人) <input type="checkbox"/> 無し

会議内容

○ 平成30年度西東京市公民館の新メンバーの紹介

議題（1）第12回定例会の会議録

P4の（4）協議・確認事項で、「東京市図書館計画策定懇談会委員…松嶋委員」について、「西東京市図書館計画策定懇談会委員…松嶋委員」に追加訂正する。

P4の（5）事務連絡及び情報交換で、「利用者懇談会参加報告。」を追加訂正。

（2）報告事項

① 行政報告

- ・平成30年4月1日付の公民館人事異動報告。専門員が欠員のため、6月1日付で採用予定。
- ・平成30年度東京都公民館連絡協議会定期総会が、4月20日金曜日午後2時から柳沢公民館で開催された。今年度会長市は福生市。研究大会事務局は、東大和市。
- ・前回の教育委員会では、田無公民館事業の子ども食堂関連で意見が出された。
- ・「西東京市の教育」発行が原稿記事の調整から先送りとなった。
- ・谷戸まつりが4月21日22日に盛大に開催された。

② 公民館だより編集室報告

委員：会議録に沿って要旨を報告。

委員：5月1日号公民館だより「おたのしみ川柳」コーナーで、選定された作品に違和感を感じる。

委員：本人が自分自身の事を描いたものだし、特に問題はないのではないかと。

委員：書き手本人が良くても、多くの読み手がどのように感じるかも今後は配慮した方が良くと思われる。

委員：本人の素直な表現であると思った。

委員：編集会議で、この会議での意見はしっかり伝えたい。

③ 都公連関係報告（委員部会報告）

○平成30年度第1回委員部会運営委員会のレジメにそって報告

- ・4月25日午後2時から町田市生涯学習センターで開催。11市11人が出席。
- ・町田市生涯学習センターの紹介があった。町田市公民館との併設館。
- ・研修会として、全国公民館研究集会東京大会が日本青年館で11月1日2日で開催予定。
- ・委員部会の第1回目の研修会は、9月1日午後2時から長澤成次（千葉大名誉教授）を講師に、町田市生涯学習センターで開催。
- ・第2回目の研修会は、平成31年2月3日東大和市中心公民館会場の東京都公民館研究大会の中で、課題別集会の事例発表会を開催。

④ 利用者懇談会報告

事務局：資料4・利用者懇談会報告に沿って要旨を報告

委員：芝久保公民館利用者懇談会の報告書を読んで、不自然さを感じた。当日出席した経過もあり、この報告書には当日発言した利用者の意見が足りないと思う。利用者の自治の尊重、意見を幅広く聞く運営をして欲しかった。

委員：芝久保公民館利用者懇談会の全体の印象としては、印刷室、印刷機の移動について、心配している利用者が多かったようだ。

この報告書の内容、まとめ方がおかしいと思った。後日、芝久保公民館の分館長からその後の意見調整会は7月に開催したいと報告を受けている。

- 委員：この報告書は納得できない、実際の会議内容と出された意見の割合が異なると思われるので再提出してほしい。
- 委員：公運審として、この件にどのように対応するかの方法では館長宛てに意見書を提出する方法もあるのだが、その前段として昼間の時間に公運審メンバーと芝久保公民館分館長の話し合いの場を持つとか、意見の聞き取りを行うとかを実施していければよい。
- 委員：公運審全体の意見としては、芝久保公民館利用者懇談会の報告書は、実態に合った形で記載してほしい。と結論を出したい。
- 委員：田無公民館、ひばりが丘公民館では、利用者懇談会のねらいとして、この懇談会が何のためにあるのかを説明、記載されているのがとても良い。参加者自身が、この会議の意義、必要性を考えるきっかけになる。
- 委員：谷戸公民館、保谷駅前公民館の懇談会に参加したが、上から意見を一方的に押し付けるのではなく、参加した利用者の意見を丁寧に吸い上げる懇談会だった。

⑤ 図書館協議会報告

第1回図書館協議会が開催された。第1回目であり、概ね顔合わせと概要説明の会議であった。次回開催日は、5月22日を予定。

(3) 審議事項

① 事業計画書・事業報告書について

平成30年度第1回公民館主催事業計画書 (6件)

平成30年度第1回公民館主催事業報告書 (16件)

(事業計画書) 「資料2」

【田無公民館】

・第12回田無公民館まつり

委員：歌声コーナーで、どのような歌を歌って、きずなづくりを深めていくのか。

事務局：交流演奏は、公民館で活動中の市民音楽サークルの大正琴、ウクレレ、二胡が参加。

白い色は恋人の色、ラバーズコンチェルト合計2曲を演奏。

交流歌声コーナーでは、定番の「ふるさと」「幸せなら手をたたこう」「花みずき」の3曲。毎年、親しみやすい曲を全員で歌い、一体感をつくっている。

・現代的課題を考える講座 地域から“孤立”をなくすヒント～放っとけない！ひきこもりや不安定雇用～

委員：講座の対象者が自身で踏み出すことができるキッカケになればよいと思う。

委員：開催曜日が土曜日であり、テーマ内容に合っている。平日は、引きこもりの人はなかなか外には出にくい状況にあると思うので。

【谷戸公民館】

・農業を知る講座 (身近な都市農業の機能を多面的に考える)

・「自分らしく生きる」～性の多様性から考える～

委員：多文化教育の中でのセクシャル・マイノリティを取り上げ、企画した経過を説明してほしい。

事務局：担当者が、以前から幅広く人権問題に対して取り組んでいて、今回もその一環としてテーマとした経過がある。

委員：70年代の歌謡曲を通して時代背景や性的役割について考えるとした歌謡曲の取り上げ方に興味がある。
また、一般市民がこのテーマにどのように関心を示すかがとても興味がある。
報告書を期待したい。

【保谷駅前公民館】

- ・女性講座「ひきこもり女子会のつくり方」

委員：もう少し運営等を詳しく教えてほしい。

事務局：西武池袋線エリアに、男女平等推進センターが練馬区、東久留米市にあり、講座終了後もこれらの施設と連携を取っていく予定。参加者は地元では参加しにくさ、発言のしにくさがあると思われる。他市と緩やかな連携を取りながら、当事者の参加機会の確保を図ることも、この講座の大きな特徴としていきたい。

- ・あつまれ！みんなのけいおん講座

資料2の通り承認。

(報告書)「資料3」

【柳沢公民館】

- ・障がいを理解する講座 見えない壁をとっばらおう！～ともに暮らす社会を探る～

委員：今後の方向性を教えてほしい。

事務局：平成30年度の障がいを理解する講座は、保谷駅前公民館が担当となる。

内容として、健常者と障がいを持つ方々が、一緒に取り組む方向で計画している。

委員：平成30年度は当事者が入ることで、講座のさらなる充実に期待したい。

【田無公民館】

- ・ロビー企画

- ・子育て中の女性のための講座「五感を使ってこころ豊かな毎日を！～綴る・作る・食べる・描く～」

- ・社会問題講座「社会問題をみつける講座～編集者になろう～」

【芝久保公民館】

- ・子育て中の女性のための講座 のびのび子育て・自分育て

- ・防災講座

委員：他の公民館でも防災講座が開催されている。災害時には、出血と骨折が一番多いと言われているので、その対応も必要と思われる。AEDは必要とは思いますが、講座には内容の優先順位を考慮し、今後これらを検討していただきたい。

- ・平和を考える講座 戦争遺跡フィールドワーク

委員：講座の参加者から聞いた話だが、戦争遺跡のフィールドワークは非常に印象深い内容だったと発言されていた。今後もこのシリーズは、継続してほしい。

【谷戸公民館】

- ・「紫草」復活プロジェクト 連続講座

【保谷駅前公民館】

- ・オレンジカフェ保谷駅前（認知症カフェ）

- ・スポーツ講座「生涯健康バレエ講座」

- ・食育講座「中学生クッキング」キッシュ、リゾット、ハンバーグにチャレンジ！

委員：詳しく教えてほしい。

事務局：青嵐中学校、明保中学校の職場体験で、その中学生に取り組んでもらったのがきっかけで、この企画がスタートした。男女同数の参加となった日もあり、異なる学校、異なる学年同士、料理経験の個人差もある中、和気あいあいと互いにフォローしあいながら、楽しく料理に取り組んでいた。実行委員会形式で、中学校のパソコンルームを使用して、チラシ作りにも取り組んだ。

今後は、中学生全体を組織的に視野に置き、西東京市公民館の事業展開を考えていきたい。

- ・食育講座「メンズクッキングいろは（入門編）」

- ・公民館ビギナー講座「落語ワークショップ付き保谷駅前寄席」

- ・防災講座「きほんから学ぼう みんなの防災」

- ・公民館ビギナー対象講座「電車大好き親子あつまれ！」

- ・ミニライブ付きバンド機材講習会

資料3の通り承認。

②事業評価見直しについて

事業評価表見直しの視点

平成29年度 西東京市公民館 事業評価表（案）

委員：「学級・講座」で個別事業「学びの達成や発展」、「長期的視点での人づくり」で単年度学習成果「発掘・紹介」、地域づくり「住民自治力向上の支援」の評価内容をなぜ削除したのか。

事務局：今回、評価表作成に要する時間の短縮のため、事業評価表見直し案を提出した。事業評価表は、計画、実施、評価、改善のサイクルの中の一連のツールであり、最終的には評価が、次年度の計画の改善に適切につながらなくてはならないので、その対応がすばやくできるよう、評価表の見直しを実施した。

委員：個別も含め、全体・トータルの事業・講座の評価も必要と思われるが。

委員：中間評価表でも良いのではないのか。

事務局：それでは、全体評価ではなくなることになる。

委員：次年度の下半期の事業計画に、評価表を反映させることは可能ではないのか。

委員：他の部署ではどのような評価、運用をしているのか。

事務局：教育委員会の図書館では、当該年度末の翌月の4月には評価表を作成している。

委員：公民館として12月に中間で実績評価表を作成し、年度末3月にまとめた最終実績を作成する方法は可能ではないのか。

委員：中間評価表、年間評価表をそれぞれ作成し、次年度の事業に生かす方法か。

委員：他市に比べて、西東京市公民館は事業企画、事業報告も優れていると思う。また、評価表も客観的指標も、しっかり作成されている。

今回の議論を受けて、例えば、継続的に毎年行う評価、3年毎、5年毎に実施する評価に分けるとか。

年度末に実施する講座を少なくするとか、指標を少なくするとかの様々な手法を取り入れることも必要かと思われる。

実際に事業・講座を行っている職員等の意見も取り入れてみたらどうだろうか。

事務局：公民館は単年度評価しか持っていない。今後は、5年などの中期計画を作成するなどして、それを積み重ねて長期計画に生かせればと思う。

委員：市行政全体、市民全体に対して、公民館がどのような活動をしているかを、評価表を通じて理解してもらうことも重要だと思われる。

委員長：以上の意見を踏まえ、今回の案を承認したい。→承認

事務局：一旦、この素案で職員で評価を進めていきたい。次回、意見を出して頂き一部修正については可能としたい。

(4) 協議・確認事項

なし

(5) 事務連絡及び情報交換

事務局：田無公民館まつりが、5月12日(土)、13日(日)に開催する。

事務局：公民館だより執筆輪番表を確認してほしい。→承認

次回の日程について

平成30年度第2回定例会

5月23日(水)18時30分～

於：柳沢公民館 第1会議室